

通信モジュール内蔵 メーカーブランド Chromebook™ 製品 eSIM お取扱いに関する注意事項

2024.08.21版

本書は「通信モジュール内蔵メーカーブランド Chromebook™ 製品」（以下、「メーカーブランド製品」といいます。）に対応するソフトバンク（以下、「当社」といいます。）所定のeSIM（以下、「対応eSIM※1」といいます。）のお取扱いに関する注意事項をご説明するものです。
本書の内容をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。

- ※ 本書の対象製品は、ソフトバンク通信サービスのご利用についてソフトバンクが推奨し、メーカー各社より製造販売される「メーカーブランド製品」です。対象のメーカーブランド製品は次のサイトでご確認下さい。[<http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/pc/>]
- ※ メーカーブランド製品にてモバイルブロードバンド機能をご利用いただくには、別途当社との通信契約が必要です。
- ※ eSIM (Embedded-SIM) とは、製品本体に直接埋め込まれるSIMカードの形態の一つで、端末に手動で挿入する物理的なUSIMカードとは違い、eSIM対応製品には既にeSIMモジュールが実装されています。eSIMモジュールに対して、プロフィールと呼ばれるデータをダウンロード後にインストールすることで、モバイルネットワーク（携帯電話網）への通信が可能となります。
- ※1 対応eSIMとは、メーカーブランド製品を含む他社販売のSIMロック解除用端末にてご利用可能な当社よりご提供する次の商品コードのeSIMをいいます。
 - ・「IDCAC1」または「TLCAC1」対応eSIMをご利用いただくには、対応eSIMのプロファイルのダウンロードならびにインストールが必要となります。ダウンロードには携帯電話網とは別の無線LANや有線LAN等によるインターネット接続が必要です。原則として対応eSIMのプロファイルをダウンロードする際に必要なアクティベーションコードはQRコードでご提供致します。

■メーカーブランド製品での対応eSIMのご利用について

- 1 eSIMをご利用いただくには、eSIMに対応したメーカーブランド製品である必要があります。eSIMに対応したメーカーブランド製品の内、当社にて対応eSIMの動作確認を実施したメーカーブランド製品につきましては、その結果情報について、2024年1月以降、動作確認完了次第、順次以下の当社ホームページに掲載を行います。なお、原則として2023年12月以前に当社ホームページに掲載した製品に対しては、動作確認は実施致しておりません。予めご了承下さい。

ソフトバンクUSIM対応 PC・タブレット

<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/pc/>

各社製品一覧ページより該当製品の「製品詳細資料をダウンロード」をクリック

→ スペック欄の「eSIM対応」に「○」と掲載されている場合、当社による動作確認済みのeSIM対応メーカーブランド製品となります。

（該当欄がないまたは「×」の場合は、当社による動作確認未実施またはeSIM非対応のメーカーブランド製品となります。）

- 2 対応eSIMをご利用の場合、メーカーブランド製品に対して、OSのバージョンアップまたはお客さまによるアクセスポイント設定が必要となる場合があります。詳しくは以下URLをご確認下さい。

<https://tm.softbank.jp/content/dam/common/services/mobile/pdf/cidna-mobile-lineup-pc-use-of-esim.pdf>

- 3 対応eSIMの設定には、別途無線LANや有線LAN等によるインターネットへの接続が必要です。
- 4 メーカーブランド製品に対する対応eSIMの設定方法は、以下URLの接続手順書をご確認下さい。

通信モジュール内蔵 メーカーブランド Chromebook™ 製品 ソフトバンク通信サービスへの接続手順および設定方法

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/pdf/connect_flow_chromebook.pdf

■PIN、PINロック解除コード

- 5 対応eSIMには「PIN 1 コード」および「PIN 2 コード」という暗証番号があります。
 - PIN1コード
携帯電話機やメーカーブランド製品の場合はモバイルブロードバンド機能の第三者による無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号。対応eSIMを携帯電話機やメーカーブランド製品に適用後、電源を入れる度に入力します。
 - PIN2コード
対応eSIM内に保存されているデータを変更する場合に使用する4～8桁の暗証番号。携帯電話機またはメーカーブランド製品により使用用途が異なります。
- 6 「PIN 1 コード」および「PIN 2 コード」の初期設定は「9999」に設定されており、変更することが可能です。暗証番号（PINコード）の変更およびPINコードロックの利用方法等については次ページ以降をご覧ください。
- 7 「PIN1コード」「PIN2コード」は、入力を3回連続で間違えるとロックされ、携帯電話機の各種機能、メーカーブランド製品のモバイルブロードバンド各種機能がご利用できなくなります。ロック状態を解除するには、「PINロック解除コード(PUKコード)」の入力が必要となります。「PINロック解除コード」の入力が必要になった場合は、当社へお問い合わせ下さい。
なお、お問い合わせいただいた際は、ご契約者本人であることを確認させていただきますので、あらかじめご了承下さい。
- 8 「PINロック解除コード」の入力を10回連続で間違えると、ロック状態を解除する方法がなくなります。この場合、対応eSIMの再発行またはご解約後の新規契約が必要です。対応eSIMの再発行およびご解約後の新規契約手続きは有償となる場合があります（ご解約後の新規契約の場合、ご契約期間はリセットされ、対応eSIMの電話番号はご解約前の対応eSIMの電話番号から変更となります。また、ご契約内容によっては、別途当社が指定する違約金が発生する場合がありますのでご注意ください。）。
- 9 「PIN 1 コード」および「PIN 2 コード」はメモを取るなどしてお忘れにならないようご注意ください。

（以下、余白。次ページへ続く）

■ 対応eSIMの電話番号書き込みについて

- ⑩ ソフトバンクショップやオンラインストア、量販店等の一部の当社の取扱店（法人取扱代理店を含みます。）より提供する対応eSIMには、予め電話番号が書き込みされていません。また、eSIMの再発行を行った場合は、当社法人営業部門による直販を含む全ての取扱店から再発行される全ての対応eSIMについて、予め電話番号が書き込みされていません。
- 通常、当社のスマートフォン等では、eSIM適用後にモバイルネットワーク（携帯電話網）を経由して電話番号が書き込みされます（本機能を以下「OTA機能」といいます。）が、OTA機能に非対応または当社でのOTA機能の動作確認が未実施のメーカーブランド製品では、対応eSIMに電話番号の書き込みがされません。
- 対応eSIMのOTA機能の動作確認状況は以下の当社ホームページをご確認ください。

ソフトバンクUSIM対応 PC・タブレット

<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/pc/>

各社製品一覧ページより該当製品の「製品詳細資料をダウンロード」をクリック

→スペック欄の「電話番号書き込み機能」に「○」と掲載されている場合、OTA機能に対応していることを当社が動作確認したメーカーブランド製品となります。

（該当欄がないまたは「×」の場合は、当社による動作確認未実施または電話番号書き込み機能非対応のメーカーブランド製品となります。）

- ※ 「電話番号書き込み機能」に「○」が掲載されていることは、対応eSIMへの電話番号書き込み動作の確認を実施したということのみを意味しており、物理USIMへの当該機能の動作確認等他の動作の確認は含まれていません。

- ⑪ 対応eSIMに電話番号が書き込みされていない場合であってもデータ通信（パケット通信）への影響はありません。
- ただし、メーカーブランド製品における電話番号の確認、法人向け閉域網サービスの電話番号認証、一部モバイルデバイスマネジメント（MDM）等のソリューションやアプリケーション、その他、対応eSIMに書き込まれた電話番号を使用するサービス等のご利用いただけませんのでご注意ください。
- それらサービス等をご利用の場合は、OTA対応のメーカーブランド製品をご利用いただくか、または物理USIMカード（電話番号書き込み済みのもの）のご利用へ変更いただきますようお願い致します。

※ 以下の①～③に該当する場合は特にご注意下さい。

- ① OTA機能が非対応または当社での動作確認が未実施のメーカーブランド製品をご利用
- ② 新規ご契約で予め電話番号書き込み済みの対応eSIMをご利用
- ③ 対応eSIMに電話番号の書き込みが必要なソリューションまたはサービスをご利用

eSIMの再発行の際は、前述の通り、予め電話番号書き込みがされていない対応eSIMのご提供となります。OTA機能が非対応または当社での動作確認が未実施のメーカーブランド製品をご利用の場合には、電話番号書き込みができないため、eSIMの再発行後は、対応eSIMに電話番号の書き込みが必要なサービス等を継続して利用できなくなります。現在ご契約の回線につきまして、一旦ご解約後、改めて新規にご契約いただくことで予め電話番号書き込み済みの対応eSIMの提供を受けられる場合がありますが、その場合、対応eSIMの電話番号はご解約前の対応eSIMの電話番号から変更となりますので、予めご了承ください。対応eSIMのご解約後の新規契約手続きは有償となる場合があります。（ご解約後の新規契約では、ご契約期間がリセットされます。また、ご契約内容によっては、別途当社が指定する違約金が発生する場合がありますのでご注意ください。）

■ その他のご注意

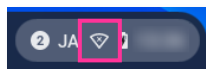
- ⑫ 対応eSIMの仕様、性能は予告なしに変更する場合があります。
- ⑬ 対応eSIMの設定には、別途無線LANや有線LAN等によるインターネットへの接続が必要です。
- ⑭ 対応eSIMをメーカーブランド製品より削除されると同じQRコード等から再度ダウンロード・適用はできません。
- 再度メーカーブランド製品へ対応eSIMを適用するには、対応eSIMの再発行、またはご解約後の新規契約が必要です。
- 対応eSIMの再発行およびご解約後の新規契約手続きは有償となる場合があります（ご解約後の新規契約の場合、ご契約期間はリセットされ、対応eSIMの電話番号はご解約前の対応eSIMの電話番号から変更となります。また、ご契約内容によっては、別途当社が指定する違約金が発生する場合がありますのでご注意ください。）。
- 特に、本体の故障修理を受けられる際や初期化等で対応eSIMが削除される場合がありますのでご注意ください。

（以下、余白。）

メーカーブランド製品における対応eSIMのPINコードロック解除方法およびPINコードの設定・変更方法をご説明します。

- ※ メーカーブランド製品にてソフトバンク通信サービスをご利用いただく場合、Google™ Chrome OS™ の指定バージョン以降の適用が必要です。別紙の「通信モジュール内蔵 メーカーブランド Chromebook™ 製品 ソフトバンク通信サービスへの接続手順および設定方法」をご確認の上、必要に応じてOSのバージョンアップを行ってください。
- ※ 本書公開時点のGoogle™ Chrome OS™ 最新バージョンを例に説明しています。OSのバージョンによっては画面・機能が一部異なる場合があります。また、OSのバージョンに関係なく、メーカーブランド製品によっては画面やアイコン・機能が一部異なる場合があります。
- ※ 本書内で「SoftBank」と説明する箇所は、OSバージョンやネットワークの状況、接続先の設定内容によって「SoftBank(ai+ 4G LTE)」または「SoftBank(4G LTE)」等と表示されます。
- ※ 本設定は、メーカーブランド製品にeSIMを適用し使用可能な状態で行って下さい。また、本設定にて発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

1 PINコードロックの解除方法



eSIMを適用し、デスクトップ画面右下の[ステータス領域]にある[電波マーク]をクリックします。



左上の[電波アイコン]下部の[未接続]をクリックします。



PINコードロックが有効となっている場合[クリックしてロックを解除]と表示されます。[SoftBank]をクリックします。※1



PINコードを入力し、[ロック解除]をクリックします。PINコードが合っている場合、ロックが解除されます。※2



[ステータス領域]にある[電波マーク]をクリックした後、上図の表示となる場合は、[未接続]をクリックします。

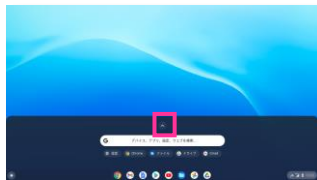
- ※1 PINコードの入力はGoogle™ Chrome OS™ 起動後初回の接続毎に要求されます。都度PINコードを入力してロックを解除して下さい。
 - ※2 試行回数は3回までです。3回連続で間違えるとロックされます。ロックされた場合は **4** をご参照下さい。
- [ご案内] Google™ Chrome OS™ 初期設定中におけるモバイルデータ接続時のPINコードロック解除は、表示されるPINコード入力画面から行って下さい。

! PINコードを設定している場合、ログイン前の状態ではロック解除ができず、ソフトバンク通信サービスへの接続ができませんのでご注意ください。PINコードロックの解除はログイン後に上記の手順で行って下さい。

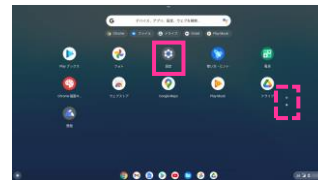
2 PINコードロックの設定方法



eSIMを適用し、デスクトップ画面左下の[丸ボタン]をクリックします。※3



続けて[上矢印]をクリックします。

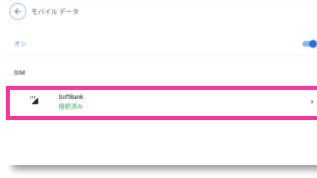


[設定]をクリックします。

※[設定]が見つからない場合は、右の[スクロールボタン]をクリックして、次ページを表示して下さい。



[ネットワーク] → [モバイルデータ] ※4 をクリックします。



続けて[SoftBank]をクリックします。



下段[詳細設定]を開き[SIMカードをロック]または[SIMをロックする]のスイッチを[右]に設定します。



SIMのPINコード（はじめて設定する場合は「9999」）を入力して、[入力]をクリックします。



設定終了後、右上の[X]をクリックして画面を閉じます。

※4 Google™ Chrome OS™ のバージョンが[M86 (86.*.****.**)] 以前のバージョンの場合、[モバイルデータ]の下段の表示は「SoftBank(ai+ 4G LTE)」となります。



※3 メーカーブランド製品によっては、[丸ボタン]をクリックした後、上図の表示がされます。その場合は[設定]をクリックします。(表示されたページに[設定]が見つからない場合は、右の[スクロールバー]をクリックして、下へスクロールして下さい。)

3 PINコードロックの停止方法/PINコードの変更方法

● PINコードロックの停止



2 の [設定] → [モバイルデータ] → [SoftBank] で表示される画面の下段 [詳細設定] を開き [SIMカードをロック] または [SIMをロックする] のスイッチを [左] に設定します。



SIMのPINコードを入力して、[入力] をクリックします。PINコードが合っている場合、ロックが停止されます。※4

※4 試行回数は3回までです。3回連続で間違えるとロックされます。ロックされた場合は 4 をご参照下さい。

● PINコードの変更



2 の [設定] → [モバイルデータ] → [SoftBank] で表示される画面の下段 [詳細設定] を開き [SIMカードをロック] または [SIMをロックする] の [PINを変更] をクリックします。



設定されているPINコード、新しいPINコードを入力し [変更] をクリックします。PINコードが合っている場合、PINコードが変更されます。※4

4 PINロック解除コード (PUKコード) でのロック解除方法

PINコードの入力を3回連続で間違えるとロックされ、携帯電話機の各種機能、メーカーブランド製品のモバイルデータ各種機能がご利用できなくなります。ロック状態を解除するには、「PINロック解除コード (PUKコード)」の入力が必要となります。

「PINロック解除コード」の入力が必要になった場合は、当社へお問い合わせ下さい。

※ 当社へお問い合わせいただいた際は、ご契約者本人であることを確認させていただきますので、あらかじめご了承下さい。

※ 「PINロック解除コード」の入力を10回連続で間違えると、ロック状態を解除する方法がなくなります。この場合、eSIMの再発行 (有償) が必要となりますので、あらかじめご了承下さい。

メーカーブランド製品にて「PINロック解除コード」でのロック解除を行う場合は、以下の方法で行って下さい。



PINコードの入力を3回連続で間違えると、左図の画面が表示されます。当社よりご案内した「PINロック解除コード (PUKコード)」を [PINロック解除キーを入力] 欄に入力します。続けて、新しいPINコードを入力して [ロック解除] をクリックします。PINロック解除コードが合っている場合、PINのロックが解除されます。

※ 新しいPINコードはメモを取るなどして お忘れにならないようご注意ください。

※ 左図上段の表記について、メーカーブランド製品によっては、[SIMはロックされています] と表示されます。

➡ PINコードロックの解除は 1 へ

➡ PINコードロックの設定は 2 へ

➡ PINコードロックの停止・PINコードの変更方法は 3 へ

(以下、余白。)